

●議事概要（速報）

※正式な議事録については、後日HP上に公開しますので、そちらをご参照下さい。

1) 我が国産業の国際競争力強化等を図るための今後の港湾政策のあり方について

①「我が国産業の国際競争力強化等を図るための今後の港湾政策のあり方 答申(案)」について、全委員了解で答申がとりまとめられた。

なお、委員からの主な意見は以下の通り。

- ・ 今回の諮問の中で、産業の足腰を鍛えるということを視野に入れて議論してきたことは非常に良いことだと思う。また、早期に議論の方向性が固まったことで、具体的な施策の推進と並行して議論が出来たことは非常に良かった。今後は、この答申の施策を着実に実施して行って頂きたい。
- ・ 今回の答申は、時代の要請を踏まえ、緊急に実施すべき施策を中心にとりまとめられている。これは重要なことであるが、それだけではなく、もっと長期的な視点から今後の港湾のあるべき姿について議論をして頂きたい。
- ・ 今回の議論は諮問から答申まで1年9ヶ月を要している。今、中国のみならずアジアの成長のスピードは非常に速く、実務に携わる者としては焦りを感じている。今後は、年単位ではなく月単位のスピード感で検討して頂きたい。
- ・ 今回の答申の内容を基本方針に十分に反映して頂きたい。また、本答申を国民の方々に積極的にアピールして頂きたい。答申にあたって、パブリックコメントが実施されており公開されてはいるが、限られた人しか見ていないと思う。もっと多くの方に見ていただくよう工夫して頂きたい。

以上